

NEWS

当社グループにおけるCSR活動のご案内

「永谷園グループ環境・社会報告書 2021」公開 および 環境に配慮した印刷インキの永谷園商品パッケージへの採用

株式会社永谷園ホールディングス(社長:永谷泰次郎、東京都港区)は、当社グループのCSR活動をまとめた「永谷園グループ 環境・社会報告書 2021」を11月1日に公開しました。

また、環境配慮への取り組みとして、永谷園の主要商品のパッケージに植物由来原料を一部使用した印刷インキを採用しましたことをご案内します。

1. 永谷園グループ 環境・社会報告書 2021(11月1日公開)

◆報告対象期間◆

2020年4月～2021年3月 ※一部、当該期間外における取り組みが含まれています。

◆掲載場所◆

永谷園ホールディングスHP

https://www.nagatanien-hd.co.jp/pdf/nagatanien_ER2021.pdf



※こちらからご覧いただけます。

◆主な特長、内容◆

- ①表紙はパラリンアート作品を採用
*パラリンアート：障がい者の方の社会参加、経済的自立を彼らの芸術表現を通じ、一般社団法人障がい者自立推進機構が推進する活動
- ②巻頭特集は「忙しい朝に。ササッと新習慣！めざまし茶づけ」
- ③バリューチェーンの流れに沿ったSDGsの取り組みを分かりやすく紹介
- ④環境活動は、地球温暖化、廃棄物削減への取り組みをデータと共に掲載
- ⑤各コンテンツ冒頭には、永谷園グループ従業員によるCSR川柳を掲載

■パラリンアート(表紙)



■SDGsの取り組み紹介



■環境活動の紹介



2. 永谷園商品のパッケージに環境に配慮した印刷インキを採用

本年 4 月より主要商品で、植物由来原料を一部使用した印刷インキを使用した商品パッケージに順次切り替えを行っています。この取り組みを通じて、環境負荷の低減や温室効果ガスの削減に努めてまいります。

【インキの切り替えを行った商品パッケージ(例)】

麻婆春雨



五目焼きビーフン



おとなのふりかけ



超ふりかけ



*上記商品をはじめ、この印刷インキを使用している商品は左に示すバイオスマークを裏面に表示しています。

【参考】永谷園グループにおける環境問題への主な取り組み

●食品ロス削減への取り組み

- ・商品の返品・廃棄の削減活動
- ・フードバンクの活用(2015年より)
- ・年月表示に伴う賞味期間延長(2021年)

●商品開発面での対応

- ・賞味期間延長(2017年)
- ・バイオマスプラスチックフィルムのパッケージ採用(2017年)
- ・包装資材のサイズ見直し

●製造面での対応

- ・製造工程上でのロス削減
- ・再生可能エネルギー(太陽光)の利用
- ・工場における食品廃棄物のリサイクル(製造工程で発生する動植物性残渣の堆肥化・飼料化等)

●物流面での対応

- ・物流網の整備、モーダルシフトの導入

永谷園グループは、これからも商品・サービスを通して、ステークホルダーの皆様の社会課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献し、信頼され、選択され、支持される企業を目指してまいります。

お問い合わせ先

お客様からのお問い合わせ先 : (株)永谷園 お客様相談室
報道各位からのお問い合わせ先 : (株)永谷園ホールディングス広報部

TEL:0120-919-454

TEL:03-3432-2519

MAIL:nagatanien-pr@nagatanien.co.jp